



2013年
11月号

風の子便り

社会福祉法人のゆり会 たかさご保育園
<http://www.takasago-hoikuen.com>

富士山から初冠雪の便りが届きました。街中でも少しずつ紅葉に色づく季節となりました。皆様ご存知のように「アンパンマン」の作者である「やなせたかしさん」が亡くなりました。残念です。名作の「アンパンマン」はご自身がひもじい思いをしている時に、あんぱんを頂いて元気が出たことがきっかけだったそうです。やなせさんは、あの3・11以後、何度も東北の子ども達に会いに行ったそうです。そして子ども達から「アンパンマン」の歌声が聞こえてきて「これで日本も大丈夫」と安心なさったと聞きます。世界一弱いヒーローとも言われる「アンパンマン」ですが、困っている人に、自分の顔をちぎってたすける心優しい「アンパンマン」。剣や鉄砲で、徹底的にやっつけるのではなく、本当の強さは優しさ…子ども達の心の中にいつまでも残っていて欲しいですね。



お誕生日おめでとう

1才おめでとう	みゆちゃん ひなたちゃん
2才おめでとう	ゆうまくん てんまくん
3才おめでとう	
4才おめでとう	りこちゃん
5才おめでとう	ゆうなちゃん ゆいちゃん
6才おめでとう	ときおくん

11月の予定

1	金	
2	土	
3	日	
4	祝	
5	火	歯科
6	水	遠足の日(2, 3, 4才)
7	木	図書館訪問(5才)
8	金	幼児誕生会★
9	土	
10	日	
11	月	乳児誕生会★・PPD なかよし広場★・青空保育★
12	火	ポニー活動 0才児健診・健康相談★
13	水	
14	木	
15	金	防災訓練 災害伝言ダイヤル「171」
16	土	
17	日	
18	月	なかよし広場★
19	火	発達相談の日★
20	水	会食会(3~5)才
21	木	照子おばちゃんのお話し会
22	金	勤労感謝訪問
23	祝	
24	日	
25	月	なかよし広場★
26	火	
27	水	クリスマス会合同練習
28	木	防犯訓練
29	金	
30	土	



★は地域の方も参加頂けます。

りす組（3才）からこんにちは

りす組では現在、「しりとり」遊びが盛り上がっています。最後の文字を、次につなげて遊ぶしりとりを楽しむ方を覚え、時間を見つけては楽しんでます。はじめは同じ言葉を言ってしまったり、「ん」で終わることも多かったのですが、繰り返し行う中で、ルールを覚え、同じ言葉を言わない様考えながら遊んでいます。子ども達もよく考え「りす」と言った友達がいたら「りすぐみ」などと言葉をつけ加えたり、中には「ちきゅう」「しんか（進化）」など難しい言葉を使う子どももいてびっくりさせられました。

絵本やお話を聞いてたくさんの言葉に触れ、疑似体験を重ねています。しかしそれにもまして、毎日のご家族との触れ合いや会話、子ども同士の関係の中での実体験。

子どもたちは、生活の様々な場面で言葉にふれ、それをどんどん蓄積していることを実感させられます。習得の著しいこの時期。言葉の広がりを手助けしていきたいと思っています。

こどものつぶやき

ある日のぞう組(5才)で・・・

クラスで大好きなおやつの話になりました。

A:「どんなおやつがすき～？」

B:「しよくパンにおさとうがついているやつ～」

A:「あ～ラクス！」

B:「そうそう ラクス！」

その後、しばらく「ラクス」の話でクラスは大盛り上がり。

「ラクス」を連発し、誰も「ラスク」であることに気づいていない様子。

・・・そこで充分楽しめたころあいを見て「ラスク」であることを担任より伝えました。

芋掘りに行ってきました！

北総線の「大町駅」に「小川園」さんのお芋畑があり、毎年4、5才が芋掘りに出かけます。芋掘りの当日は、子ども達が掘りやすいように、なが～いつるを切っておいてくださいます。しかしながら、子ども達に本来のなが～いつるから、お芋がごろごろ出てくる姿を見て欲しいと思い、1箇所だけ長いつるのままの株を残しておいてもらっています。

小川さん自らつるを引っ張ると、あれよあれよ・・・つるに付いたお芋の姿に子ども達は感激でした。

早速、子ども達も自分達の株に案内され、2株を目の前に大奮闘。

出てくる出てくる・・・大きいおいもや小さいおいも。「せんせ～見てみて～」「でてきたよ～」子ども達の歓声が広い畑に響きました。

力仕事の後のおにぎりのおいしいこと。帰途はお芋の重さに足取りも重く、しかし、楽しみにして



「こんなふう掘ってね！」
農家の小川さんより



やったア～
み～つけた！



どこだ どこだア～

勤労感謝訪問に行きます。

11月23日は「勤労感謝の日」です。

3、4、5才クラスでは、下記のところへ訪問し、日頃の感謝の気持ちを表します。

手作りの飴のレイを作り、一人ひとりから差し上げます。

地域の様々な方にお世話になっている事を、こういった活動を通して感じて欲しいと願っています。

吉崎囑託医
桜井歯科囑託医
高砂眼科
土屋クリニック
高砂駅前交番
高砂駅
本田消防署青戸出張所



たかさごの教育（手先）

第7回

現在、4歳児クラスの子供達は、一つのことだけでなく、「～しながら～をする」事ができるようになってきています。折り紙では、つぶし折りが早く、確実に折れるようになったり、紙の端と端を丁寧に押さえ、合わせて折る操作では、ずれないことを意識するようになってきています。

又、ハサミの使い方も上達し、曲線や波線に沿って、器用に作業をします。「切る」作業は単にハサミを動かすだけでなく、紙を持つ手の側も、切りやすいように、手首を使って紙を送る事が必要です。はさみを持つ手の側と連動させながら、完成へ導いていく技術が磨かれてきています。

3才時期に培った技術を土台に、この時期にますます巧緻性が育ってきています。さらに完成予想図を描きながら、少しでもその予想図に近づける努力を惜しまないのも、この年齢です。

幼児クラスでは、製作コーナーを常設し、子ども達が作りたい物を、作りたいときに、自由に作れるように、紙やハサミを常に使える環境を整え、制作を楽しんでいます。

